



文教会館所蔵

小学校「国語」教科書のあゆみ展

～教え手・学び手の想いをのせて～

平成27年 11月1日(日)～8日(日) 9:00～17:00

石川県文教会館 1階ロビー

入場無料



当財団が現在所蔵する教育資料のうち、教科書類は約5千点になります。教科書は、子どもたちの教育に主要な役割を担う、学びの原点ともいえるものです。

今回のロビー展では、明治期から現在に至るまでの小学校「国語」の教科書を展示します。誰もが学んだ国語の教科書。時代とともに国語教科書はどのように変わっていったのでしょうか。「戦前・戦中・戦後から平成」各時代の教え手（先生）と学び手（子ども）の想いととも、教科書の「あゆみ」をふり返ります。

昔の教科書や、教え手と学び手それぞれの想いに触れて、過ぎ去りし幼き日々を思い起こしてみませんか。そして、今日の、これからの教育について考える機会となれば幸いです。皆さま、お気軽にお立ち寄りください。

同時開催 ロビー特別展

「教育史セミナー」のご案内

日時 11月2日(月) 14:30～16:00

会場 石川県文教会館 401 会議室

演題 「能登を詠んだ家持」

講師 村井 加代子 氏

(元県立錦丘中・高等学校長、元石川県立図書館館長)

「大伴家持」は、奈良時代、越中国に国守として赴任し、能登（七尾・羽咋・中島・門前・珠洲など）を見回り中、歌を詠んでいます。歌の背景や家持の気持ちなどについて、村井先生にお話をいただきます。

入場無料・申し込み不要・どなたでも参加できます

紙芝居「禁酒村と学校の話」

大正15年、村を挙げた5年間の禁酒活動で「河合谷小学校」が改築されました。90年前の逸話を当時の卒業生が紙芝居で再現しました。

いつの時代も変わらぬ子どもへの深い愛情と教育の大切さを伝えてくれます。



●お問い合わせ

公益財団法人 石川県文教会館

金沢市尾山町 10-5 TEL076-262-7311